

# 令和5年度における各部署のデジタル関連事業について

令和5年4月11日  
みらい企画創造部

## 1 令和5年度のデジタル関連事業・概要

事業数：121事業 (前年度 113事業)  
 予算額：3,664百万円 (前年度 2,589百万円)

## 2 Yamagata 幸せデジタル化構想における「5本柱」項目別の関連事業数 (再掲を含む)

**デジタル化による暮らしやすい地域づくり**

- ①子どもから高齢者までデジタルの利便性を享受 22
- ②地域資源の魅力の県内外への発信 6

**デジタル技術を活用した産業の高付加価値化**

- ①経営・生産の効率化 29
- ②「攻めのデジタル化」による売上UPとブランド強化 9
- ③デジタル技術を活用した新しい時代の観光産業づくり 3

**デジタル社会における多様な働き方・暮らしの実現**

- ①地域の魅力と交流人口の拡大・イノベーションの創出 7
- ②多様な働き方と楽しみの創出 3

**行政のデジタル化の着実な推進**

- ①県民サービスの向上 5
- ②行政事務の効率化 14
- ③行政政策の高度化・多様化 3

**デジタル人材の育成・確保**

- ①未来のデジタル人材の育成 12
- ②デジタル実践人材の育成・活用 7
- ③デジタルリテラシー・スキルの向上 6

## 3 各部署別のデジタル関連事業

事業数 (前年度数)

総務	みらい	防災	環境	子育て	健康
5 (6)	16 (12)	4 (3)	1 (1)	9 (10)	12 (13)

産業	観光	農林	県土	会計	総合支庁
12 (11)	5 (5)	21 (27)	6 (5)	1 (0)	1 (2)

企業	病院	教育	警察	合計
2 (1)	7 (4)	13 (10)	6 (4)	121 (113)

## 各部署の主なデジタル関連事業

部署名	事業概要	種別	予算額
総務部 みらい企画創造部	行政デジタル化推進事業 ICTを活用した業務の効率化や柔軟な働き方を進めるための、AI 会議録作成システム・RPAの運用継続、テレワーク、高速スキャナによる公文書の電子化等	継続	50百万円
みらい企画創造部	基幹サーバ再構築事業 基幹サーバの再構築に向けた基本計画策定支援及び基本設計の実施(単なる更新に係る基幹サーバの再構築にとどまらず、行政事務の効率化の観点から様々な効率化を図るための検討)	新規	98百万円
防災くらし安心部	消費者カアアップ事業(オンライン型) 消費者に消費生活の必要な情報を知る機会を提供するため、消費者トラブルに関するセルフ講座資料(YouTube)を作成し、県ホームページや各種SNS等を活用し情報周知を実施	拡充	1百万円
環境エネルギー部	イノシシ等鳥獣被害緊急対策事業 ドローンや自動検出AI通報システム等の最新技術を活用した鳥獣被害対策の実証	拡充	13百万円
しあわせ子育て応援部	やまがたハッピーライフプロジェクト事業 出会いの機会拡充のためやまがたハッピーサポートセンターに導入したAI機能を持ち自宅から利用できるマッチングシステムの運用	継続	3百万円
健康福祉部	デジタル業務推進研修事業 障がい者の工賃向上の取組みを加速させるため、事業所職員向けのデジタル業務研修会開催と民間コンサルタントと連携したデジタル業務の受注拡大	新規	2百万円
産業労働部	DX総合推進事業 DX推進コーディネータの配置や、各種専門家の派遣等により中小企業のDXの取組みを支援	新規	21百万円
観光文化スポーツ部	山岳観光推進事業 本県の四季折々の山の楽しみ方を「やまがた“四季”山旅100選(仮称)」として選定しデジタルパンフレットを作成	新規	4百万円
農林水産部	スマート林業推進事業 スマート林業機材導入等による森林研究研修センターの機能強化	新規	9百万円
県土整備部	建設DX推進事業 県の建設DXの方向性を示すため、民間と連携し推進戦略を策定するとともに、人材育成(各種研修、体験学習会)や県が3次元データを扱うために必要な機材等を整備	新規	4百万円
会計局	公金収納等DX化推進事業 多様な公金収納手段の確保の検討	新規	6百万円
企業局	デジタル技術活用推進事業 企業局独自ネットワークを活用した危機管理・施設管理のための機器整備等	拡充	85百万円
病院事業局	4病院統合データウェアハウス(DWH)導入事業 電子カルテや医事会計システムが保有する一次データを、統一されたフォーマットで一元的に保管することで、データの二次利用を容易にする仕組み(DWH)の導入	新規	77百万円
教育局	遠隔授業の試行・研究事業 小規模校等において、進路希望に応じた多様な教科・科目の開設や習熟度別指導等による学習機会の充実を図るための遠隔授業の試行・研究	新規	2百万円
警察本部	運転者管理システムの再構築 現在、各県個別に構築しているシステムから警察庁において構築した共通基盤システムに移行し、自動受付機の導入により申請者の利便性が向上	継続	244百万円